

2014-7-3

# ふじさわ・九条の会ニュース

NO37



発行人 ふじさわ・九条の会 事務局長 島田啓子 0466-34-5843

<http://hws2.spaaqs.ne.jp/fujisawa9jo/>

mail:mk-muran@cityfujisawa.ne.jp (ニュース担当)



## 安倍内閣の暴走に、

## 国民は大反撃

憲法の上に内閣を置き、内閣の判断でどのようにでも憲法解釈ができるんだとばかりに安倍首相の下で集団的自衛権容認が閣議決定されました。しかし、こうした暴挙にマッタをかけようと国民の大反撃が行われ、この間（5月～7月）ふじさわ九条の会が取り組んだ全国行動は

- 5・13 国会包囲ヒューマンチェーン
- 5・27 閣議決定で戦争をする国にするな「緊急国会行動」
- 6・6 秘密保護法廃止院内集会
- 6・17 「解釈で憲法を壊すな」日比谷野外音楽堂大集会（上記写真）
- 6・26 6・27 「閣議決定で戦争をする国にするな」官邸前講義行動

6・30 7・1 「集団的自衛権」阻止！  
官邸前緊急行動

- ・また、藤沢を始め多くの地方議会が慎重審議、反対決議をしています。
- ・更に、元首相、自民党の長老なども、自民党政権の下で積み上げられてきた憲法解釈を閣議決定で変えることに反対しています。
- ・内外のマスコミも、立憲主義に抵触する解釈改憲の危険性に警鐘をならしています。

## 国民の信を得ない

## 解釈改憲は、必ず破綻

安倍政権が国会で多数をとったのは、小選挙区制のなせる技で、どの世論調査でも、国民の半数以上が解釈改憲による集団的自衛権容認に反対しています。国民の信を得ていない解釈改憲は必ず破綻するでしょう。（ニュース担当小林）



# 2014年度 ふじさわ・九条の会 全体集会ひらく(5/17)

2014年度の全体集会を5月17日に市民会館第2会議室で開催。参加者は43人。初めての方も含めて安倍政権の暴走に今までにない危機感を抱いての参加のようでした。

## 「憲法9条にノーベル平和賞を」



議事に先立ち「憲法9条にノーベル平和賞を」の運動実行委員の石垣義明さんをお招きしてお話を

一報告する石垣義明さん一 伺いました。

この運動の発案者である 鷹巣直美さんは難民との出会いをきっかけに憲法9条の素晴らしさを実感。それを世界に広めるために「9条を保持している日本国民にノーベル平和賞を授与してください」と幼な子を持ちながら家に居てもできるメール発信から運動を開始。各種新聞に取り上げられて運動が拡がり受賞候補にノミネートされたとの報告は私たちにとっても大きな喜びであり、受賞の実現に向けて応援の気持ちが高まりました。

## <今年度のとりくみ>

議事は昨年来の改憲勢力と護憲勢力の各動向の解説の後、「ふじさわ・九条の会」の今年度のとりくみとして以下のことを確認。

- ① 9条の大切さと改憲の危険性を知らせるために大きな力になり、一般市民も気軽に参加できる「憲法9条にノーベル平和賞を」の運動を応援する署名にとりくむ。
- ② 集団的自衛権の行使容認の危険性を訴える街頭宣伝、公明党の国会議員への「容認しないで」とのFAX攻勢、藤沢市議会へ意見書提出、国会行動への積極的参加。
- ③ 若者へアピールするために大学前での宣伝強化など。

全体集会から1ヵ月半、集団的自衛権の行使容認による解釈改憲が実施されそうですが、私

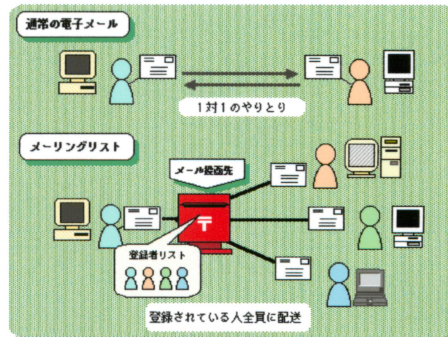
たちは全国の仲間と共に決してあきらめることなく運動を進めていきましょう。(島田啓子)

## <藤沢市議会> 全会派一致で採択 —立憲主義に反する集団自衛権の行使容認について慎重審議を求める意見書—

安部首相が、解釈改憲による集団自衛権容認の閣議決定を進めようとしている中で、6月13日開かれた藤沢市議会総務常任委員会で、「立憲主義を考える藤沢市民の会」から出されていた「立憲主義に反する集団自衛権行使容認について、政府に慎重審議を求める意見書提出」の陳情が全会派一致で採択された。賛成したのは、自民党系会派、公明党、みんなの党、社民・民主党系会派、共産党などの全会派である。6月20日の本会議で全員一致採択され、衆参両院議長、総理大臣、関係各大臣に送られた。

## 当会専用【メーリングリスト (ML)】を活用しませんか

現在、世話人ほか34人がこの仕組みに登録して、



お知らせや、情報のやり取りに利用しています。賛同者を含め、登録拡大をすることになりました。

共通の宛先：[fujisawa9jonokai@freeml.com](mailto:fujisawa9jonokai@freeml.com) に送信すると、登録者全員に配信されます。返信をすればそのメールは登録全員に送られるので、1対1文通と異なり、全員同士でのメールのやり取りになります。登録していない人からは送受信できません。使い方次第で非常に有用です。注意点は、そのまま返信すると全員に返送されますので、発信者のみに返事したいときは、普通のメールのようにその発信者宛に宛先を書きかえて返信しなければなりません。ふじさわ・九条の会のメーリングリストに登録希望の方は、事務局(島田) ([yfa22681@nifty.com](mailto:yfa22681@nifty.com)) または、管理者(高須賀) ([ezetakasuka2@gmail.com](mailto:ezetakasuka2@gmail.com)) まで。(高須賀記)



# 400人参加 アーサー・ビナードさんを呼んで 9周年集会&パレード



ーアーサー・ビナードさんー



ー地域九条の会の皆さんー



ーパレードー

4月26日、市民会館小ホールで「ふじさわ・九条の会」9周年集会が開かれた。参加者は400名を超えた。参加した8つの地域の代表が壇上に上がり「善行九条の会」が代表して決意

を述べた。講演に先立ち、「藤沢合唱団」と「ひまわり園のこどもたち」で結成された「青い空合唱団」の歌が披露された。

今年の講演はアーサー・ビナードさん。お話は、やはり”詩人”だから、哲学者と同様に、言葉を非常に大事にされていた。

- ・ 広告代理店が政・財界の先導役でキャッチコピーを実に巧みに組立て国民を誘導している。
- ・ 米国主導の集団的自衛権も、『積極的平和主義』に言葉を置き換え戦争下請けを目指す。
- ・ 巧みな言葉の誘導に引っかかることへの警鐘。などなどの、誘導の危うさを語られた講演会の後のピースパレードには、多くの来場

者がそのまま参加されて、普段、デモのようなものが少ない藤沢駅周辺で、多くの通行人にソフトにアピールできた。

## <随想> 「コスタリカ」から学ぶ 平和と民主主義

5月28日（水）茅ヶ崎市民ギャラリーで小さな勉強会が開かれた。講師の吉信誠一さんは今年1月スタディーツアーでコスタリカに行った印象をやさしく話して下さいました。

軍隊を捨てて病院を創る！ 兵士を0にして教師を増やす！ コスタリカは中米の小さな国「美しい海岸」という意味で、バナナとコーヒーの産地ぐらいしか知らなかった。ノーベル平和賞受賞者、オスカル・アリアス・サンチェスが大統領に2回もなった国であり、大人から子どもまですべてに国民の権利が保障されていることだ。校庭の一部に駐車場ができることを知った小学生が「遊び場がなくなる」と訴え、工事を中止させた。また「戦争は人が殺し合うこと。人を守るのは警察で十分。私は警官で、人を守る仕事に誇りを持っている」と胸を張る。

日本の現政権は「集団的自衛権」「秘密保護法の強化」などを強引に進め、戦争できる国に変えようとしている。コスタリカの爪の垢でも飲ませてやりたい気持ちになった。この時世にぴったりの勉強会だった。

私ごとだが47年前中南米に取材に行った時、キューバとコスタリカはどうしても入国できなかった。キューバ革命が成功し、軍主導の政権下の中南米は入国が困難なところが多かった。「チェ・ゲバラ39歳の別れの手紙」上映会を見て、同年同月、自分も中南米にいて、カメラ片手にほっつき歩いていたことを思い出した。

偶然、辻堂駅近くのコーヒー豆やさんでコスタリカ産とあるのに引き寄せられ1kg ¥4500の豆を毎月買い、自分で挽く。

「戦争放棄した平和な国・コスタリカ」のためになればと願いつつ、これを書きながらもコスタリカのコーヒーを飲んでいる次第。

(國枝 健)



## 慶応大学藤沢キャンパスで 若い学生と共に学ぶ憲法学習



5月11日、慶応大学湘南藤沢キャンパスで行われた憲法学習会に参加

してきました。二人の一回生開会あいさつ(写真)の後、東京弁護士会登録で新進気鋭の、森孝博弁護士のお話を聞きました。若い息吹を期待したとおり、約60人もの、慶応・早稲田ほかの大学生と、予想もしていなかったのですが、常日頃交流を持っているという高校生多数も参加していて、我々「地域九条の会」10人は、普段の活動の場とは少し違う、鋭刺とした雰囲気の中で若者と交わることができました。

(高須賀)

## 一湘南台九条の会一 「はだしのゲン」を観て 戦争と平和について話し合う

5月18日、湘南台九条の会では、市民図書館を会場に、表題のような会をひらきました。参加者22名。一人ずつ感想と意見をのべあいました。主なものは次のとおり。

- ・改めて原爆の人間に与える悲惨さを痛感しました。今の子どもたちに見せるべきです。
  - ・私達も戦後の食料不足や、ヤミ市の生活を思い出しました。二度と戦争はすべきでないと思います。
  - ・湘南台東口の「九の日宣伝」で署名に応ずる婦人は、みんな「安倍さんってこわい人だね」といいます。
  - ・自民党の県議の一部の人たちが「はだしのゲン」を子どもたちに見せるべきでない、と主張していますが、逆にゲンの親や兄弟・友人を愛する心は今の子ども達も見習うべきです。
- 以上、みんなが意見を述べ合い、大変有意義な学習会でした。  
(文責 上野武雄)

## 一善行地域九条の会一 善行駅で、初めてのピラ配り

6月18日(水)夕方4時~5時、小田急善行駅前で「善行地域九条の会」のメンバーが、地域に住む方々の前に初デビューしました。

人が絶え間なく流れる中、10人の会員と犬1匹が立ち、一人一人が「善行地域九条の会です」「日本の憲法九条がノーベル平和賞候補になりました」とマイクで静かに呼びかけつつ「ふじさわ・九条の会」のチラシをまきました。200枚のチラシが45分で全部無くなり、「もっとあってもよかった。残念!」と思うほど。一人の女の方は、共感を語り連絡先を教えて下さいました。

短時間でしたが、今後の行動への大いなる元気を得て終わりました。(文責 岡村孝子)

## <2014年度の役員>

全体集会で選出された2014年度の役員。

一世話人一

浅野陽子 青柳節子 井上一恵 大山正雄  
岡村孝子 折原美知子 河西昇 川崎 健  
金子不二子 久保博夫 國枝健 見城次子  
小林麻須男 紺野君子 斎藤隆夫  
坂本敏江 崎山 稔 佐藤 厚 島田啓子  
白崎勇次郎 白田眞木 鈴木圭子  
高須賀健郎 武田弘 田島祥子 平田保雄  
福永洋子 保坂治男 堀内陽子 村木 薫  
持田早苗 吉鶴美智子 渡辺聖子 渡辺慈子  
渡辺博明 渡辺誠 (以上36人)

一会計監査一 永山園子

一事務局員一

島田(事務局長)、小林(事務局次長)  
齋藤(事務局次長)、渡辺(聖)(会計)

金子、久保、佐藤、高須賀(8人)

一ニュース担当一 小林、折原、河西、白田  
平田 國枝 渡辺(慈)(7人)

一HP担当一 高須賀

## <会計よりお礼>

今年1月~6月までにお寄せいただいたカンパは、110人 362800円でした。ありがとうございました。